

2017年2月23日
エムオーテックス株式会社

MOTEXが提供する「“情報セキュリティリテラシー向上”ツール」
セキュリティの原理原則をまとめたセキュリティブック

「セキュリティ 7つの習慣・20の事例」

2017年2月23日（木）より無料公開開始

ブック・講師用資料・テスト すべて無料でデータダウンロードが可能に

http://www.motex.co.jp/vision/enlightenment_activity/education_book/

エムオーテックス株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：河之口達也、以下MOTEX）は、セキュリティの原理原則をまとめたセキュリティブック「セキュリティ 7つの習慣・20の事例」を2017年2月23日（木）より提供開始します。本書は全ページをWebから無料ダウンロードが可能な電子データ（PDF）で公開すると共に、書籍版の販売もおこないます。また、本書をもとに作成した社内や学校などでセキュリティの研修を行う際に活用できる「講師用資料」と、その後の復習に活かせる「テスト」も無料電子データ（PDF）の形式で公開します。



MOTEXは社会的問題である「情報漏えい」の解決、防止に貢献していく“NO MORE 情報漏えいプロジェクト”を2014年10月に発足し、セキュリティに関する情報発信・啓発活動を行ってきました。しかし、「セキュリティ」と聞くと「難しい」「自分には関係ない」と敬遠する人が多いというのが現状です。また、企業の中では、セキュリティに関する格差が問題となっています。MOTEXで実施したインターネット調査※によると、全国で働くビジネスパーソンの約7割（71.1%）が「自身のセキュリティ知識に自信がない」と回答しています。さらに、情報システム担当者の約8割（84%）は「社内でのセキュリティ教育に改善の必要がある」と回答しています。

※調査期間：2017年2月8日～2017年2月10日、調査対象：全国の23歳から59歳のビジネスパーソン（n=1,410）、情報システム部門に勤めている社員（n=100）

上記課題に加え、昨今のITの進化に伴いセキュリティも変化が激しく、より複雑になっています。これらの課題を解決すべく、MOTEXは情報漏えいの「自分ごと化」を促す本プロジェクトの一環として、**セキュリティの原理原則をまとめたセキュリティブック『セキュリティ 7つの習慣・20の事例』**を作成しました。セキュリティ界を代表する岡田 良太郎氏（株式会社アスタリスク・リサーチ / OWASP Japan代表）、徳丸 浩氏（HASHコンサルティング株式会社 代表取締役）のお二方に監修に入っただき、日常生活に結びつく「**セキュリティ 7つの習慣**」と、身の回りの情報漏えいリスクを「**20の事例**」にまとめています。シンプルな内容にかわいらしいキャラクターを添え、「パスワードを強くすること」「ソフトウェアを最新の状態に保つ」といった、読者が自身の生活に重ね合わせて考えることができる構成になっています。

本書は全ページをWebサイトから**無料ダウンロード可能な電子データ（PDF）**で公開すると共に、書籍版の販売も行います。また、各企業がセキュリティ研修を行う際に利用できるよう、本書をもとに作成した**講師用資料**と研修後の社員の知識チェックに活かせる**テスト**も、**無料ダウンロード可能な電子データ（PDF）**で公開します。

【提供内容（セキュリティブック・講師用資料・テスト）概要】

コンテンツはすべてWebからダウンロード・購入申し込みが可能です。

http://www.motex.co.jp/vision/enlightenment_activity/education_book/

①セキュリティブック『セキュリティ 7つの習慣・20の事例』

PDF：無償

書籍版：1,200円（税・送料別）

※LanScopeユーザー様は600円（税・送料別）でご提供します

発行：エムオーテックス株式会社

ページ：100ページ

①



③



②講師用資料

PDF：無償

※書籍版を10冊以上購入の方には、編集可能なPPTデータをご提供します

②



③テスト

PDF：無償

※書籍版を10冊以上購入の方には、編集可能なExcelデータをご提供します

ポイント①難しいセキュリティを、分かりやすく

難しいセキュリティの内容を、何かとやらかしてしまう「茂礼手 太郎（もれて たろう）課長」と、しっかり者の「布施木 ます子（ふせぎ ますこ）」さんの日常として紹介。



セキュリティのポイントを、思わずクスッとなるイラストと共にシンプルにまとめ、飽きずに読み進められる内容です。

ポイント②学ぶ「7つの習慣」

知らず知らずのうち被害を受けるだけでなく、犯罪の加害者にならないためにも、「ID・パスワードを強くする」など社会人として身につけておくべきセキュリティの習慣を7つにまとめています。



ポイント③考える「20の事例」

「面倒だからパスワードを単純な文字列に設定した」など、日常生活や会社の中で陥りがちなセキュリティの落とし穴を、シーン別に20の事例としてまとめています。Q&A方式で問題を解くことで、7つの習慣の理解を深めることができます。



セキュリティブックに合わせた講師用資料・テストもデータで無料提供！

セキュリティブックの内容をもとに、投影用やeラーニング用資料として利用可能な**講師用資料**（PDF）を作成しました。セキュリティブック本書の内容をさらに掘り下げた時事ネタや最新情報などが含まれています。また、復習や理解度の確認に利用可能な**テスト**（PDF）もMOTEXで作成。テキストをもとにセキュリティの指導を行う担当者が研修時に利用可能な素材をそろえました。

また、セキュリティブックの書籍版を10冊以上購入いただいた方には、**講師用資料とテストの編集可能なデータを提供**。資料をカスタマイズすることで、より自社にあったセキュリティ教育・研修を行うことが可能になります。

3 ID・パスワードについて

推測されにくい**強いパスワードに設定し**、パスワードを盗まれないように適切な管理が重要です。

パスワードが盗まれるとどういふ被害に遭う？
重要な情報が盗み出されたり、悪用される可能性があります。

法人名義の口座でも被害が急増しています！
インターネットバンキングやクレジットカード情報を不正利用されてしまう可能性があります。2015年は攻撃対象が拡大し、地域の金融機関も標的対象となりました。

■平均被害総額
2015年 **223** 件 (2013年(207)例)

■不正送金の被害額
2015年 **16億7000万円**

※参考：監修者「2015年中のインターネットバンキングにかかる不正送金事件の発生状況などについて」
株式会社MOTEX Inc. 株式会社MOTEXの書籍「2015年版」16

「セキュリティ7つの習慣・20の事例」発行記念キャンペーンを実施

今回のセキュリティブック「セキュリティ7つの習慣・20の事例」の公開を記念し、2017年4月28日（金）までに書籍版の購入をお申し込みいただいた方に、特別価格の800円（税別）でご提供いたします。

特別価格：800円（税・送料別）※通常1,200円（税・送料別）
期間：2017年2月23日（木）～2017年4月28日（金）

セキュリティブック監修者コメント ～岡田 良太郎 氏・徳丸 浩 氏～



株式会社アスタリスク・リサーチ
OWASP Japan 代表

岡田 良太郎



HASH コンサルティング株式会社
代表取締役

徳丸 浩

ITやスマホの普及によりネットの利用は日常のこととなっていますが、残念ながらセキュリティの基礎リテラシーがないために現実の被害が急増しています。まさに「セキュリティに関する食わず嫌いにより、被害急増」という笑えない状況からすばやく脱却する手引きができました。この本は「ネット時代の社会人の常識を身につける」のにとっても役立ちます。すぐのできる7つの習慣、あるあるネタ満載のケーススタディ、そしてQ&A形式で情報が提供されているため、きっとセキュリティ対策への見方が変わることでしょう。ご自分だけでなく、身近な方々と共にお読みいただくとよいのではないのでしょうか。

セキュリティに関する書籍は実にたくさんありますが、正確にすると硬くて読みづらくなるし、読みやすくするとやわらかいけど内容が不正確になってしまいがちでした。この点、本書はその両方を担ったという点が画期的です。10大脅威を防ぐためには、必ずしも10個の対策が必要ではありません。リスクをゼロにできなくても、リスクを大幅に下げることができる、そんなポイントを「7つの習慣」としてまとめることができたのは良かったと思います。セキュリティの原理原則が詰まった、これまでにありそうでなかった1冊になっています。新入社員の方ももちろんですが、40代～50代のビジネスマン、また親世代の方も是非読んでみてください。

NO MORE 情報漏えいサイトに、お二方のインタビューを掲載しています。
リリース記念インタビュー
「セキュリティのリテラシーをあげる！ そのころは「7つの習慣」～今こそ必要な、セキュリティ本～」
<http://www.motex.co.jp/nomore/column/5115/>

2014年の“NO MORE 情報漏えいプロジェクト”発足に合わせて特設サイトをオープン。本サイトでは、「情報漏えい」に対する知識を深め自分ごと化してもらうためにケーススタディやコラムを公開。そのほか、一般公開アンケートによる意識調査レポートの発表や「情報漏えい」のリスクを分かりやすく覚えることのできる、妖怪キャラクターを用いた診断コンテンツ“情報漏えい 百鬼夜行”を展開しています。

サイト名 : NO MORE 情報漏えいサイト
サイトURL : <http://www.motex.co.jp/nomore/>
Facebook : www.facebook.com/motex.nomore



エムオーテックスについて

MOTEXは、ネットワークシステム管理・ネットワーク情報漏えい対策商品LanScopeシリーズの企画・設計・開発から販売を一貫して行っているメーカーです。“LanScope Cat”は、多くの企業が抱えるIT資産管理や情報セキュリティ対策の課題を解決し、企業成長をサポートするセキュリティツールです。1996年の発売以来、時代のニーズに応じて進化しつづけ、その結果多くの企業の信頼を集め、LanScopeシリーズは国内導入実績10,000社※1を突破。また、IT資産 / PC構成管理ソフトウェア部門で12年連続シェアNo.1※2となるほか、顧客満足度No.1※3など統合運用管理ソフトとして数々の賞を受賞しています。MOTEXは、今後もお客様の企業利益を創出するセキュリティ対策をご提案します。

※1：当社調べ

※2：富士キメラ総研「2016 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 上巻」の「IT資産 / PC構成管理ツール」分野（2015年度）

※3：中小企業向けセキュリティアワード2015「今後も利用し続けたいIT資産管理製品 第1位」「誰かにすすめたIT資産管理製品 第1位」

【会社概要】

社名 : エムオーテックス株式会社
代表取締役社長 : 河之口 達也
設立 : 1990年
資本金 : 2,000万円
本社所在地 : 大阪市淀川区西中島5-12-12 エムオーテックス新大阪ビル
URL : <http://www.motex.co.jp/>